

子ども総合科学館 展示内容と学習内容の対応一覧(1F 生命ゾーン)

番号	展示名称	学習・体験できること	学年と単元
C-01	シンクロナイズドヒューマン	大型の人形映像で、循環器、消化器、骨、筋肉、神経のしくみを観察する。5つの操作卓があり、こねをあげる、筋肉を動かすなどのアクションを起こすことで、インタラクティブに人形の映像が動く。	4年:人のつくりと運動 6年:人の体のつくりと働き
C-02	赤ちゃんの成長	胎児がお母さんのお腹のなかで成長する様子を映像で学ぶ。	2年:自分の成長 5年:動物の誕生
C-03	ビッグセル	細胞の形をした白模型に映像が投影され、細胞の構造と各小器官の役割、細胞分裂の様子をインタラクティブな映像で学ぶ。	中学:生物と細胞
C-04	ウイルスと細菌	ウイルスと細菌についてアニメーション映像で学ぶとともに、ウイルス図鑑・細菌図鑑で、代表的なウイルスと細菌の特徴を深堀りする。	
C-05	生命の歴史	生命誕生の歴史について、大型グラフィックで学ぶ。	中学:生物の変遷と進化
C-06	老化と細胞	ダイヤルを回し、0歳児から80歳までの細胞の変化を観察する。老化のメカニズムについて、テロメアの変化、実際に身体に起こる不具合との関係性を学ぶ。	
C-07	脳の構造	脳の構造や成長の様子、部位ごとの機能、神経の種類と働きについて、グラフィックと模型で学ぶ。	
C-08	ブレインチャレンジ	大脳を使った5つのゲームを体験し、脳の部位ごとの機能の違いを学ぶ。	
C-09	鼻の仕組み	穴の空いたパネルに鼻を近づけて、匂いの違いを体験する。	中学:動物の体のつくりと働き
C-10	舌の仕組み	大きな舌には味蕾を覆ったセンサーが埋め込まれている。手を近づけて、ヒトが感じる5種類の味(甘い、酸っぱい、辛い、しょっぱい、うまい)を知る。	中学:動物の体のつくりと働き
C-11	サウンドもぐらたたき	音が鳴るボタンの位置を素早く耳で判断し、ボタンを押す。制限時間内に、何個ボタンを押せるかを競う。	中学:動物の体のつくりと働き
C-12	ハンズオンクイズ	触覚を使ったさまざまなゲームを体験する。手で空気の流れを当てるゲームや、ボールの形を当てるゲーム、点字を読む体験などがある。	
C-13	のぞいてごらん	穴のぞいて人形の位置を動かし、片目での見え方、両目での見え方の違いを体験する。	中学:動物の体のつくりと働き
C-14	臓器パズル	ヒトの臓器の名称や大きさ、体中の配置をパズルで理解する。	6年:ヒトの体のつくりと働き
C-15	医療支援技術	触覚を使った装置を操作し、遠隔医療で行う手術を体験する。手術の対象物となるブロックは数通りあり、糸を通す、玉を取り出すなどの体験を行う。	中学:科学技術の発展
C-16	歯の治療器具	歯の治療器具に使われている技術について紹介する。器具の中身を分解して見せるインタラクティブ映像や、歯を磨るドリルの実験映像を見ることが出来る。	
C-17	治療の技と道具	歯の治療や検診、目の手術などに使う、治療器具の特徴を紹介する。ゲーム形式の映像コンテンツで、手術でどのように機器が使われているのか体験することができる。	
C-18	CTの仕組み	X線を透して体の中を撮影できるCT装置を紹介する。CTのしくみと、実際に撮影した画像を見ることが出来る。CTで撮影した画像をもとにしたクイズにも挑戦できる。	
C-19	臓器ステーション	ヒトの臓器や血液などの機能を学ぶ。心臓にマイクを当てると、自分の心臓の音をスピーカーで拡張して聞くことができる。	6年:ヒトの体のつくりと働き
C-20	骨と筋肉	ヒトと動物の骨と筋肉の構造を学ぶ。骨を曲げる際に筋肉が収縮する様子を装置で体験するとともに、自分の手の骨の構造をインタラクティブ装置で観察する。	4年:ヒトの体のつくりと運動 6年:ヒトの体のつくりと働き
C-21	骨格パズル	骨格模型のパズルを体験し、ヒトの骨格の構造について学ぶ。	4年:ヒトの体のつくりと運動 6年:ヒトの体のつくりと働き
C-22	からだを支える技術	からだを支えるさまざまな技術について、実物資料(模型)と映像で理解を深める。	4年:ヒトの体のつくりと運動 6年:ヒトの体のつくりと働き
C-23	アスリートチャレンジ	自らの運動能力について、握力、長座体前屈、片足立ちなどの体験を通して学ぶとともに、デジタルコンテンツを通してアスリートの運動能力を体感する。	4年:ヒトの体のつくりと運動 小学校:体育
C-24	生命ラウンジ	情報展示板と休憩スペース	

生命ゾーン

展示品についての詳しい説明や写真は、下記のURLまたは、右のQRコードから解説サイトをご覧ください。

<https://t-csm.pref.tochigi.lg.jp/life/>

